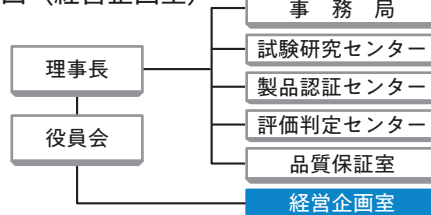


室課紹介

第12回

経営企画室

組織図（経営企画室）



経営企画室の概要

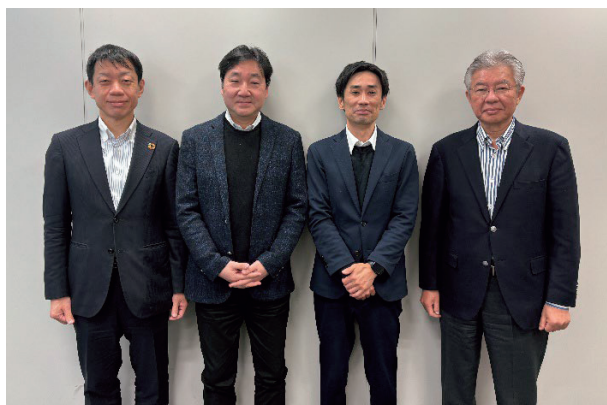
当室は、GBRCビジョン&アクションプラン2030^{*}（以下、V&AP2030）の策定に伴い、これを実現するための企画・戦略立案、各部署との連携・支援等、V&AP2030全体のステアリングを担う役員会直属の部署として2022年4月に新設されました。

※当法人が目指す10年後の将来像（ビジョン）と、これを実現するための事業計画、事業推進のための基盤整備に係る計画（アクションプラン）

業務内容

最も重要な業務はV&AP2030の実現のためのかじ取りです。具体的には、各部署から既存業務の拡大や新規事業の立案など、V&AP2030に係る取組みの状況を聞き取る「意見交換会」を開催し、ここから部署横断的な課題を抽出し、解決策と合わせて役員会に報告、提案するとともに、次年度の事業計画策定、予算編成のための基本的な考え方の案を取りまとめています。また、取組みの実情を踏まえたV&AP2030の改訂や、各部署のマネジメントをより的確に行うための提案を行っています。

次に、営業力の強化に係る活動です。各部署との情報交換による新たな営業のあり方の提案・支援のほか、2024年度には名刺管理システムの運用を開始し、効果的な営業活動に役立てています。



もう一つの重要な業務はDXの推進です。社内のDX推進委員会の事務局として、2022年度からDXに関する検討を行い、IT化による既存事業の深化、新たなビジネスモデルや新規事業の探索に取組むこととし、これをもとにV&AP2030を一部改訂しました。2024年度はロードマップの作成やIT人材の育成の方策の検討、IT化につながる業務改善等のアイデアを職員から募集、選定を行い、実現に向けて支援しました。

心掛けていること

現代はVUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）の時代だと言われています。その中で当法人が「試験設備を持つ第三者機関として他の追随を許さない唯一の存在」（V&AP2030）となるためには、常にアンテナを高くしてお客様のご要望、社会のニーズを的確に捉えて素早く、柔軟に業務改善や新規事業の創出を進めていく必要があります。ご紹介した業務を進めるに当たっては、このことを第一に取組んでいます。

ただ、当室の業務の大半においては、他の大半の部署のような固有のお客様を持っておらず、各部署との意見交換や情報交換が欠かせません。また、各部署の取組みに関する課題抽出や、事業計画策定などは、時には大きな方向転換や新たな負担をお願いすることもあります。その際、出来る限りコミュニケーションをとり、寄り添う姿勢で対応することを心掛けています。設立から3年経過しましたが、役職員から「頼りになる」と思われるよう、努力していきたいと考えています。

お問合せ先：経営企画室

所在地：大阪府吹田市藤白台5丁目8番1号

TEL：06-6872-0391

E-mail：keiei@gbrc.or.jp